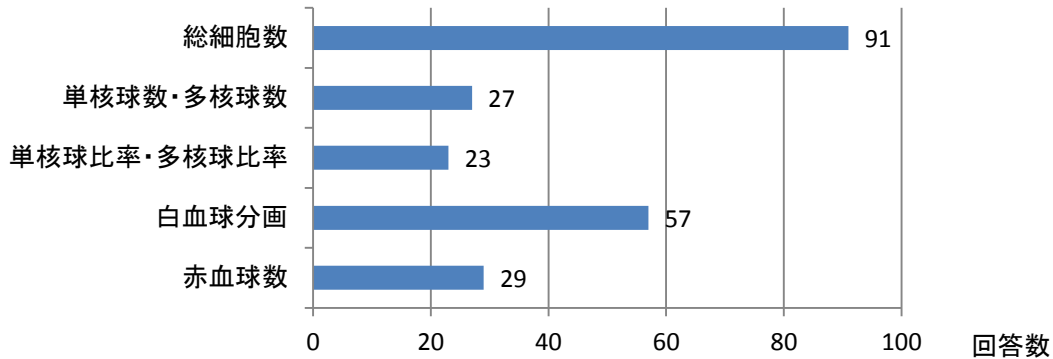


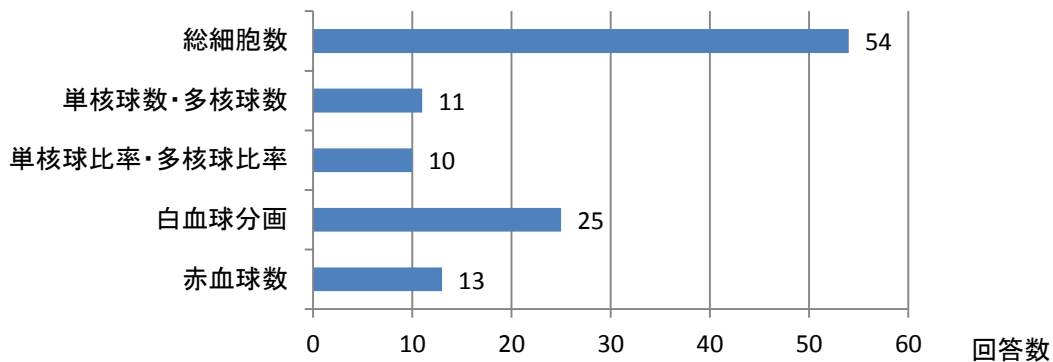
体腔液検査

1. 報告項目と算定方法

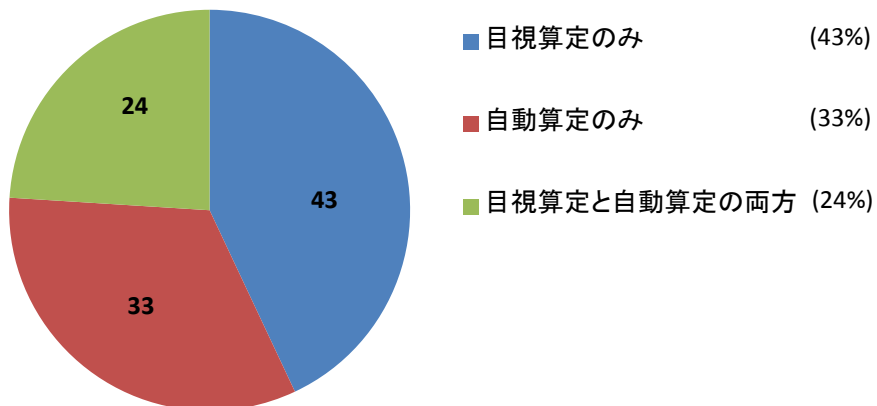
問5. 体腔液検査の報告項目を選んでください。(複数回答可)
(回答数 n=91)



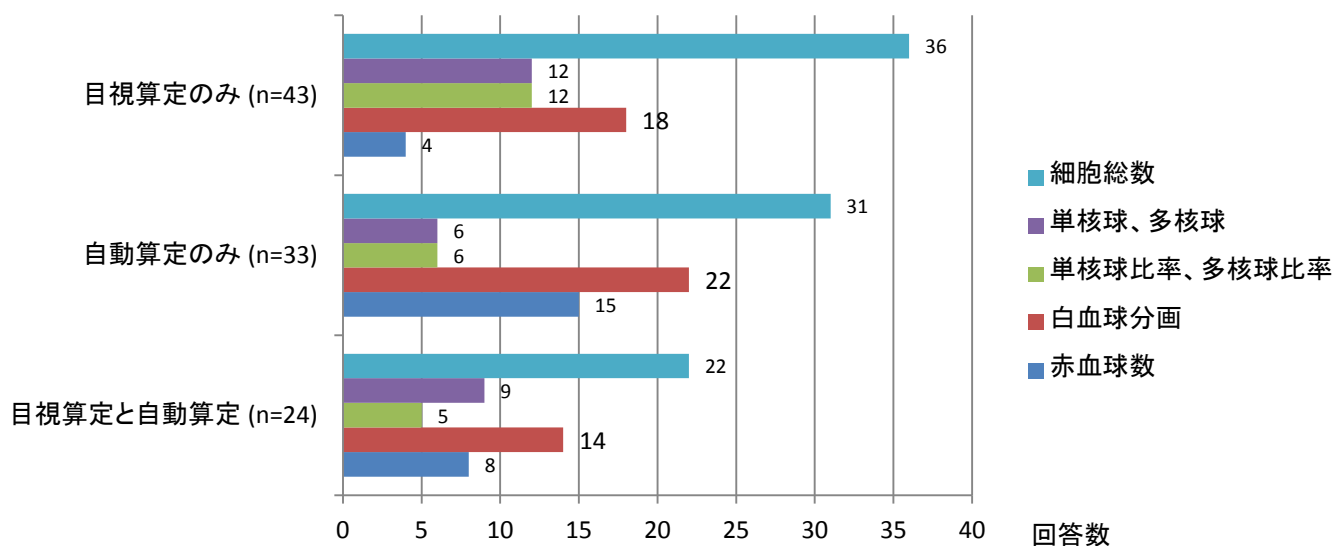
問20. 自動算定による体腔液細胞数の報告項目を選んでください。(複数回答可)
(回答数 n=54)



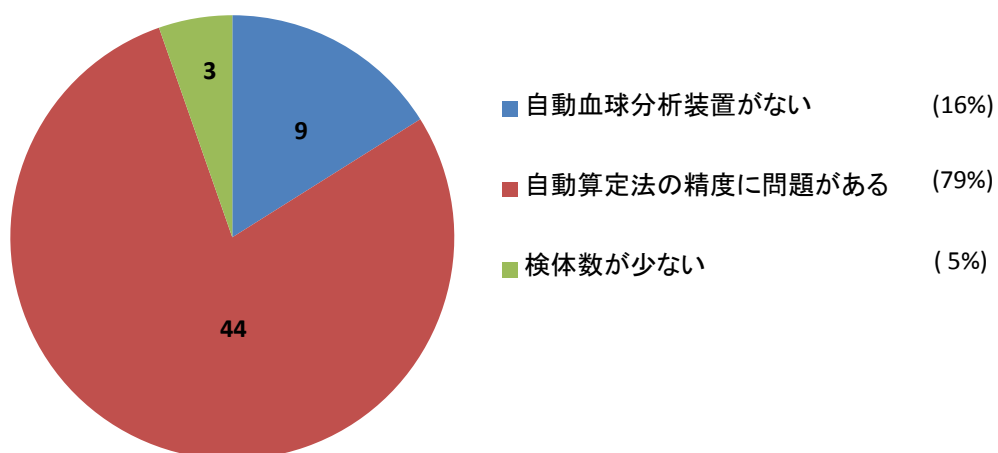
問7. 体腔液の細胞数算定方法について選択してください。(回答数n=100)



問5 / 問7

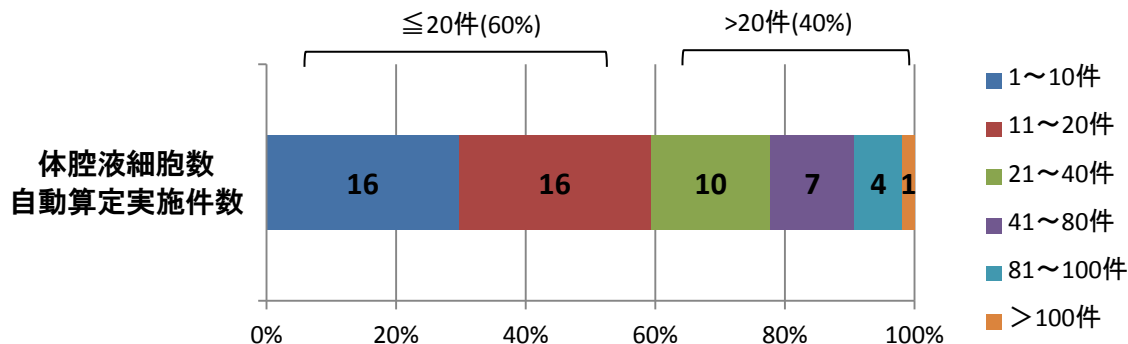


問8. 「問6」または「問7」で「a. 目視算定のみ」と回答した場合、その理由を選択してください。(n=56)

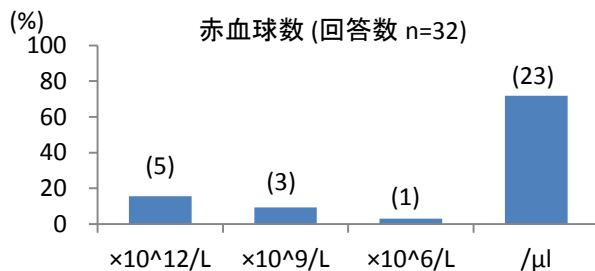
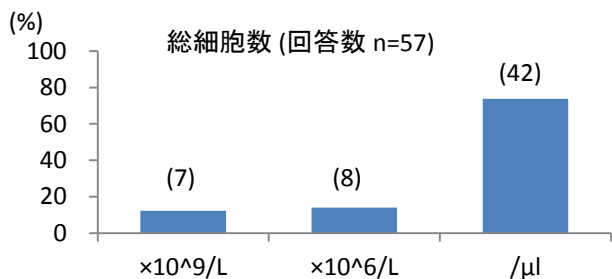


2. 体腔液 自動算定実施件数と報告単位、報告値範囲

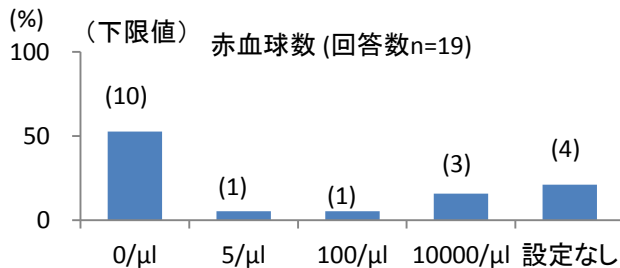
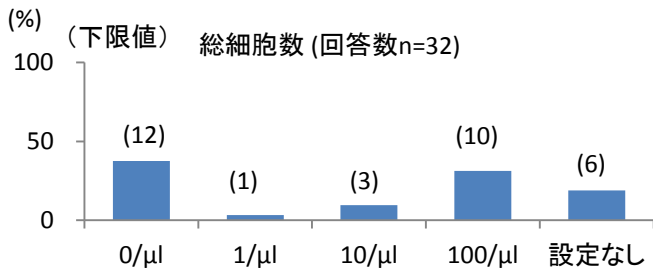
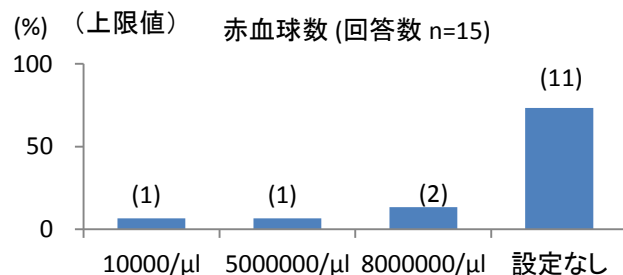
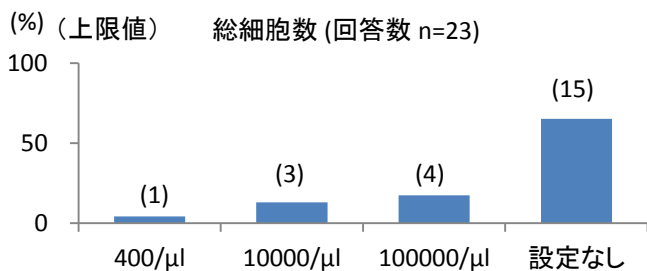
問10. 体腔液細胞数自動算定は、1ヶ月間平均で何件実施していますか？ (n=54)



問21. 自動算定による体腔液細胞数の報告単位を教えてください。

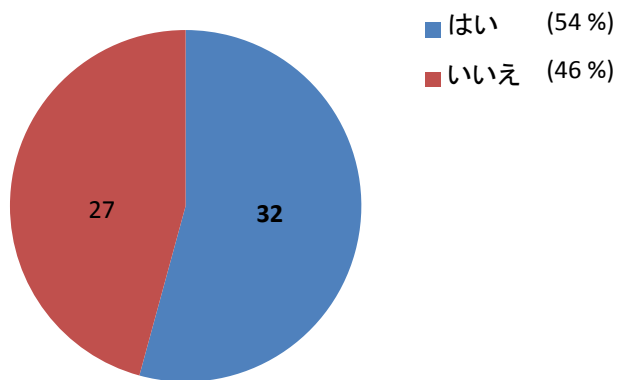


問22. 自動算定による体腔液細胞数の報告値範囲（上限値、下限値）を記入してください。

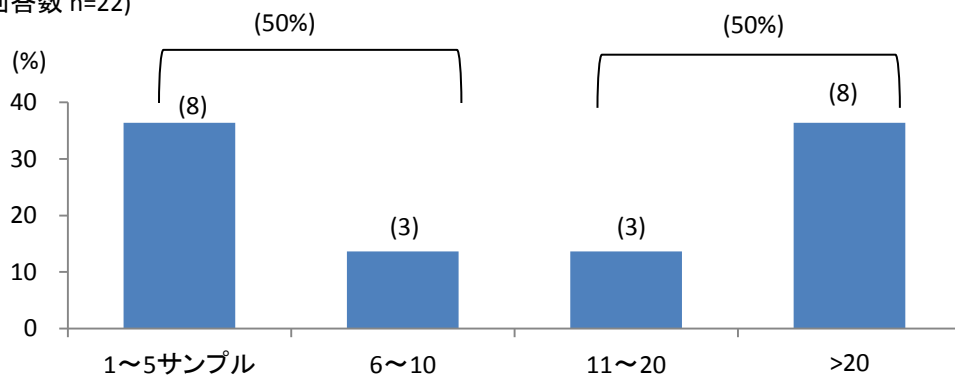


3. 体腔液 細胞数自動算定後の目視法再検-1

問38. 体腔液検体について、自動算定後に目視法で細胞数算定を再検することがありますか？ (n=59)

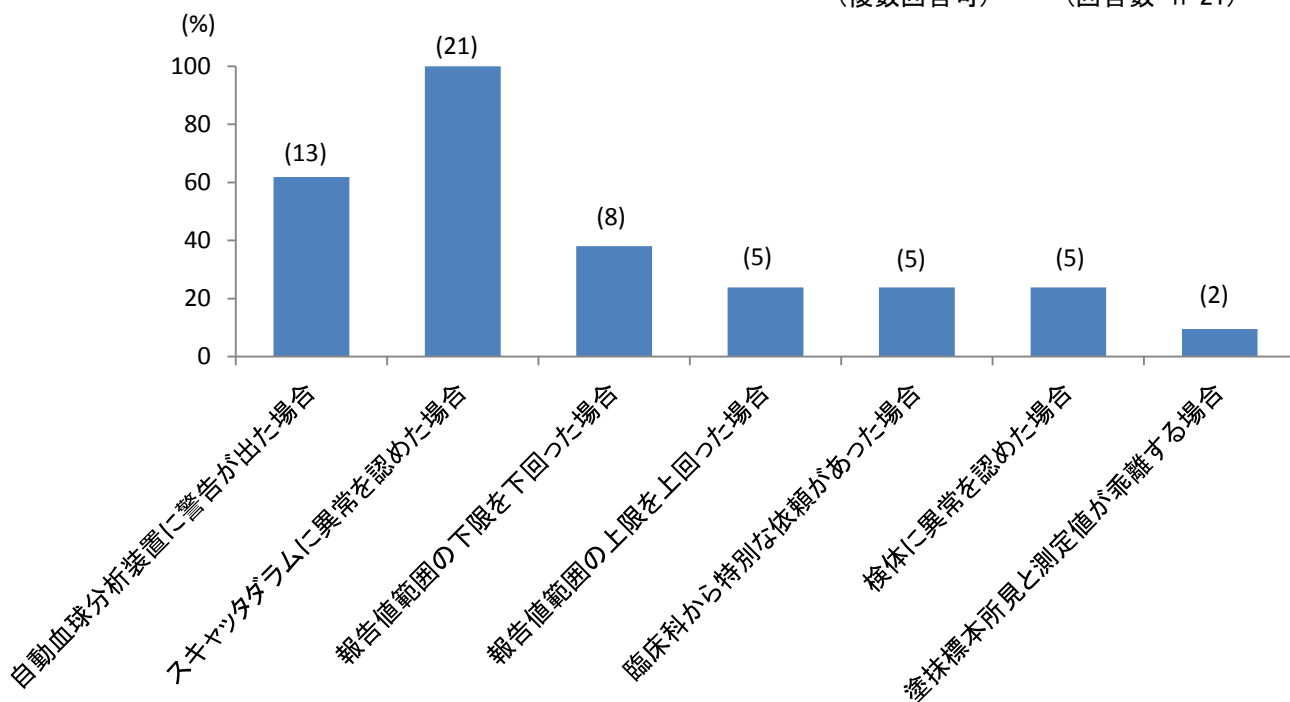


問40. 「問38」で「a. はい」の場合、体腔液の目視法再検は、およそ自動測定何サンプル毎の頻度で行いますか？ (回答数 n=22)



3. 体腔液 細胞数自動算定後の目視法再検-2

問39. 「問38」で「a. はい」の場合、体腔液自動算定後に目視法で細胞数算定を実施する基準を選んでください。
 (複数回答可) (回答数 n=21)



再検基準と再検頻度の関連

問40 / 問39

